

開催日時	令和3年6月16日（水） 13:01～13:49
開催場所	堺市議会第1・第2委員会室
出席議員	[座長] 池尻秀樹議長、[副座長] 池田克史副議長 吉川敏文議会運営委員長、西哲史議会運営副委員長 的場慎一議員（大阪維新の会堺市議会議員団） 宮本恵子議員（公明党堺市議団） 山口典子議員（自由民主党・市民クラブ） ※野里文盛議員の代理出席 ※途中まで信貴良太議員が代理出席 吉川守議員（堺創志会） 石本京子議員（日本共産党堺市議会議員団） 長谷川俊英議員
事務局職員	大成議会議務局長、矢幡議会議務局次長 辻総務課長、古下総務課長補佐 高橋議事課長、戸井議事課長補佐 仲村調査法制課長、川中調査法制課長補佐、瀧本調査法制課副主査
案件 及び意見	別紙のとおり

## 1. 議会における新型コロナウイルス感染症への対応に係る申し合わせについて

[池尻座長より説明]

- ・ 各議員におかれては、十分認識いただいていると思うが、改めて堺市議会業務継続計画（議会BCP）の目的について申し上げる。
- ・ 議会においては、平時に必要とされる議事機関としての議案の審議及び審査を行うこと、市長等の事務執行について監視し政策の効果を適切に評価することなどの機能を維持するとともに、災害が発生した場合には、議員が地域活動のなかで収集した地域情報を市の災害対策本部などの執行機関に伝達するなど、市が災害対応に全力で専念し、応急活動を円滑、迅速に実施できるよう、必要な協力、支援を行う必要があるとしている。これらのことから、堺市議会基本条例第2条に定めているように、議会として災害等の発生時においても迅速に対応する必要があると認めるものについて、継続してこれを担い、その責務を果たすために、必要な組織体制や議会・議員の役割などを定めたものが、議会BCPである。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る議会の対応原則（大規模災害時においても同様）として、議長が議会事務局と調整のうえ、通常対応が可能になるまでの間、議会としての対応を一元化するとともに、当局との協議、連絡、調整等を行うための組織として、「対策会議」を設置することとしている。
- ・ 前回の会議で伝えたが、緊急事態宣言については6月20日での解除が考えられることから、議会における新型コロナウイルス感染症への対応について、5月定例会閉会後の閉会中の対応も含め、堺市議会業務継続計画（議会BCP）の目的、議会としての活動原則、役割等を念頭において、1年以上にわたるこれまでの申し合わせを、正副座長において整理を行った。【資料1】

[事務局より【資料1】について説明]

[池尻座長より説明]

- ・ 宮本前座長が当BCP会議で述べたとおり、当局が新型コロナウイルス感染症やワクチン接種対応に追われている中、各議員が直接、担当所管に対して問い合わせや要望、申し入れなどを行うと、担当所管の職員がワクチン接種業務に専念できず、そのしわ寄せが市民にいく状況も懸念される。
- ・ ワクチン接種について当局に状況を確認したところ、ワクチン接種が本格的になり、高齢者への接種から、今後64歳以下の接種が始まることから、担当所管の職員はさらに多忙を極めているとのこと。また、現在議会から担当所管に対して行っている配慮については感謝しているとのこと。
- ・ 座長としては、当局に迅速なワクチン接種業務に専念いただくため、ワクチン接種が終了する10月頃までは【資料1】の申し合わせの内容のとおり、運用する扱いとしたい。

[各会派等より出された主な意見及び要望と池尻座長、池田副座長からの回答]

大阪維新の会 堺市議会議員団	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回正副座長からの提案は、議会の対応の原則ということととらえており、【資料1】で良い。突発的な事案については、都度必要に応じ協議されると理解する。</li> <li>・会派等などからの問い合わせについては、議会として一元化し、会派内で取りまとめるなどフィルターをかけるべきと考える。</li> </ul>
公明党 堺市議団	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会派等からの問い合わせについては、スポークスマン的な参事等の職員を配置することが良い。実際、本日から64歳以下の介護従事者に対する接種のネット予約申し込みについて問い合わせ事案があった。</li> </ul>
自由民主党・ 市民クラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会派等から議会事務局を通じて提出した要望等に対する回答について、施策実施等の情報提供により回答とみなすとあるが、どの会派等からの要望に対する回答であるか明記すべきである。また、モデルナ製ワクチンの使用など大きな事象の変化等は早めに、かつ正確に情報提供されたい。</li> <li>・市民からの問い合わせに対しては、市ポータルサイトに記載のないような些細なことについては、少なくとも当日中に返答いただきたい。</li> </ul>
堺創志会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回協議のうへ、窓口担当職員を配置した件については、スムーズに進行したため、本件についても同様の配慮をお願いしたい。</li> <li>・基本的に【資料1】のとおりで良い。窓口担当職員の配置等の工夫について正副座長で検討していただきたい。</li> </ul>
日本共産党 堺市議会議員団	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校でのクラスター発生の事例のように重大事については窓口担当職員を置く対応をされたい。</li> </ul>
長谷川俊英議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当局は市民からの問い合わせには対応している。市民から議員に問い合わせがあった場合には議員が対応すべきであり、議員から当局に問い合わせができないことについて、当局に負担とならない程度で対応を考えてもらいたい。</li> <li>・当局への配慮は理解するが、どうしても問い合わせが必要な場合がある。</li> </ul>
議会運営委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に【資料1】のとおりで良い。</li> <li>・議会は市民の不安解消に努めなければならず、市ポータルサイトの掲載内容に疑問点があるものもあるが、迅速に更新していただきたい。市ポータルサイトを各議員が確認し、市民からの問い合わせに答えることにより、当局の負担軽減となる。</li> <li>・窓口担当職員を決めた場合でも、問い合わせの時間設定を行うことや、最小限の問い合わせに限定するなどし、学校でのクラスター発生の臨時の対応のようにするなど工夫していただきたい。</li> </ul>

座長（議長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワクチン接種が終了する予定の10月頃までは、基本的に【資料1】のとおりとしたい。情報提供については、当局に対し迅速に行うよう徹底して求めたい。また、クラスター発生のような突発的な事案があれば、閉会中であっても必要に応じて協議する考えである。</li> <li>・ 重大な事象については、素早く窓口担当職員の配置を求めるなど当局とも調整したい。</li> </ul>
副座長（副議長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 64歳以下のワクチン接種が始まれば9月頃が業務がピークとなる。申し合わせは、多忙を極める当局職員を支援するためのもの。ひとまず【資料1】のとおり申し合わせることとし、窓口担当職員の配置を求める等の意見については、検討させていただきたい。</li> </ul>

#### [協議結果]

- ・ 正副座長案のとおり了承された。なお各会派等からの意見については、今後正副座長で当局と調整し、検討することとした。

#### 【その他】

- ・ 申し合わせの内容は、6月17日に開催する議会運営委員会で確認する扱い。
- ・ 当会議について、政府が6月20日に大阪府の緊急事態宣言を解除した場合、特段の状況の変化がない限り、同日をもって、終了する扱い。
- ・ なお、【資料1】の申し合わせでは「緊急事態宣言の終了が見込まれ、BCP会議を廃止するにあたって、当局に配慮すべき事項を継続するか否かは、議長（座長）が判断する。」こととしており、当会議において、本申し合わせ以上の配慮すべき事項は現在ないため、本申し合わせに記載の内容を継続する扱い。